

# 出産時の負担が軽減されます。

緊急の少子化対策として、出産育児一時金について一部制度の改正があります。  
この改正は、平成21年10月1日から、平成23年3月末までの暫定措置として実施されます。

出産育児一時金が  
原則42万円<sup>③</sup>になって安心

支給額を4万円引き上げます。

**健**康保険(共済や社会保険、健康保険組合など)や国民健康保険などの医療保険制度から原則38万円<sup>③</sup>が支給されている出産育児一時金が、今年の10月から4万円引き上げられ、原則42万円<sup>③</sup>が支給されます。

③「産科医療補償制度」に加入している病院などで分娩した等の場合に限り。それ以外の場合は、35万円から4万円引き上げた額となる39万円となります。



各医療保険者から直接病院などに支払われる「直接支払制度」で安心

まとまった出産費用を事前に用意する必要がなくなります。

**現**在は、出産にかかる費用を病院などに支払った後、各医療保険者(国保の場合は市町村、社会保険の人は社会保険事務所や勤務先など)に申請して、出産育児一時金を受け取っています。今年の10月からは原則として、各医療保険者から、直接病院などに出産育児一時金を支払う仕組み<sup>④</sup>に改めます。病院などから被保険者に対し直接支払制度を利用するかどうかの確認を行い、そこで支払方法を選択していただけます。

④病院などに直接出産育児一時金が支払われることを望まない人は、現行制度をご利用いただくことも可能です。

- ▶その場合、現金で病院などにお支払いしていただくことになります。
- ▶出産後、出産育児一時金を請求する時に必要な書類があります。

※出産にかかった費用が出産育児一時金の支給額の範囲内であった場合は、その差額を後日医療保険者に請求していただけます。

- ▶請求する時に必要な書類があります。

※出産にかかった費用が出産育児一時金の支給額の範囲を上回る場合には、その差額は、医療機関の窓口で現金でお支払いしていただけます。

※直接支払制度は、現在行われている出産育児一時金委任払制度とは異なります。委任払制度は今年の9月30日まで行われます。



## 福智の風

▶7月22日の日食の取材で出会った子どもたち。日食メガネが無かったものの、穴あきお玉の陰で日食を観察していました。「すごい。見て、細いのがたくさんあるよ」影の中に写った無数の三日月型の太陽に、子どもたちは大興奮していました▶今回、日食メガネなどで観測する人たちにも遭遇しましたが、この子どもたちが目を輝かせて喜ぶ姿が一番印象的でした▶子ども時代に味わった感動はいつまでも色あせないもの。将来この子どもたちが成長しても、この出来事はきっと忘れないでしょう。普段は取材モードですが、今回は仕事を忘れ、子どもたちと一緒にしゃべってしまいました。(昌太郎)



東京オリンピック聖火  
撮影者●荒牧直純さん  
撮影日●昭和39年

沿道の声援を受けながら、東京オリンピック聖火ランナーが金田本町通りの浄円寺付近を走っている様子。背景には、まだあまり削られていない春香岳が見えます。

昔の写真を探しています!  
問 企画課広報・広聴係  
☎ 22-7766

隣保館・みのり句会  
池田一步選

妣の着し着物を整理走馬燈  
千年の歴史を秘めて青蓮華  
笛太鼓風に聞こえて夏の宵  
仕舞湯に汗の体を沈めけり  
山百合や峠のあなた風の海  
収穫を指折り教へ夜の秋  
滝音の響き谷の深さかな  
辛さうにしかめ顔して炎暑かな  
蜘蛛の囀にかゝり声なき躑躅かな  
初生りの西瓜朝夕眺めけり

千手 弘子  
大久保幸子  
亀谷千恵子  
森 玲子  
小笠原雄子  
久松ミサオ  
小場 妙子  
丸山 鈴子  
吉田 弘  
宇野八重子

福智町金田公民館俳句教室  
岩井鬼童選

作業場の眠らぬ灯夜の秋  
夏料理妣の秘伝の隠し味  
引き締まる紺の歯応へ茄子漬  
奥耶馬の陰に躑躅はた神  
断層は地の年輪や雲の峰  
海色のガラス器に盛る夏料理  
くちなしの香の広がり座禅組む  
砂日傘何を眺めてるのやら  
人の世の汚れを落す白雨かな  
鬼の名を貰ひ緋色に百合咲けり

松岡 萬枝  
日比生利子  
建部三由紀  
永尾喜美江  
長副美恵子  
迫田 昌子  
今井三千代  
小川 雪  
吉村ヨシ子  
花石かほる

方城句会  
池田一步選

そこだけが明るし雨の夏水仙  
沙羅の花散る山陰の露天風呂  
携帯の通話かき消す蝉時雨  
梅雨明けて山に谷間に爪のあと  
日向水たらいに浮かぶ玩具かな  
雨上がる今この庭は蝉のもの  
宵闇に濡れて浮かびしねむの花  
冷蔵庫兄弟寄りに隙間なし  
盆太鼓無我の境地の桴捌き  
軒先に風を招いて釣葱

野村 鈴子  
長尾 冨子  
桑野 昌宜  
白石 凡子  
渡邊 一枝  
尾崎 和子  
藤井耿之介  
杉 フジエ  
倉石嘉代子  
木村 誠一

# 四季の歌

心映の投句  
俳句・短歌教室の詠歌紹介

ともしび短歌会短歌詠草

ひさかたの空の高みより匂いきて花咲くシユロの光り深みぬ  
夏草の生い茂る道吹き抜くるふるさとの風に包まれてをり  
飛青磁に活けしあじさい豊なり花おっとり葉の鮮しき  
山椒の柔らき葉を守ること切つ先するどき刺あまたなり  
陽を受けて白かがやける英彦山のオオヤマレンゲに鶯来鳴く

佐竹喜久雄  
武藤 鶴代  
辻田 幸也  
加治 智子  
福田 昌